

朝倉勇、東京コピーライターズクラブ「コピーの殿堂」入りを記念して
「さようなら、人類。」展をdream lab.にて開催
また朝倉勇主催「朝倉塾」の一日塾生を公開募集

株式会社ドリームデザイン(本社:東京都港区麻布十番、代表取締役:石川淳哉)は、弊社顧問、朝倉勇の東京コピーライターズクラブ『コピーの殿堂』入りを記念して、2011年3月11日(金)～3月18日(金)にて「さようなら、人類。」展を弊社スペースにて開催いたします。また、3月11日、3月18日には、弊社社員向けに「不易流行(変わらざるもの、変わりゆくもの)」をテーマに毎月行われている朝倉塾を一般の方向けに開催します。

展覧会のタイトルにもなっている「さようなら、人類。」というタイトルは、40年前に毎日新聞紙上で発表された広告のタイトルです。今回の展覧会では、朝倉勇が多くの企業と関わり、その理念・商品と真摯に向き合っ創りあげた作品たちを通して、みなさまと「広告の未来」「人類の未来」を考察する機会となることを祈念しております。

■「さようなら、人類」展 開催概要

日時:3月11日(金)～3月18日(金)

開催時間:11:00～20:00(仮)

会場:株式会社ドリームデザイン dream lab.

■朝倉塾開催概要

日時:3月11日(金)19:00～22:00

テーマ:「さようなら、人類。」

1部/朝倉勇×細谷巖氏(対談)90分

2部/懇親会

日時3月18日(金)19:00～22:00

テーマ「こんにちは、人類。」

1部/朝倉勇×藤原和博氏(ワークショップ)90分(休憩10分)

2部/懇親会

会場:株式会社ドリームデザイン dream lab.



■東京コピーライターズクラブとは

東京コピーライターズクラブ(TOKYO COPYWRITERS CLUB : 以下TCCと表記)は、東京を中心に日本全国で活躍するコピーライターやCMプランナーの団体です。毎年4月、前年度に実際に使用された広告の中から優秀作品を選出し、その制作者を「TCC賞」受賞者として発表。また新人賞受賞者を選んで会員に迎え、秋に受賞作品のほか優秀作品を掲載した「コピー年鑑」を発行。ことばを専門とする立場から、日本広告界のコミュニケーション技術の向上を牽引しています。

■朝倉 勇 プロフィール

1931年生まれ、東京出身。1960年1月、米国海軍戸塚無線送信所技術者から、ライトパブリシテイに転職してコピーライター1年生に。1975年マグナ代表取締役副社長。1991年よりフリー。その間、ヤマハ、サッポロビール、キヤノンカメラ、ヤマト運輸など、数々の広告を手がける。2011年用の小学5年国語教科書に、『コピーライター』が教材として始めて本格的に取り上げられ、作品として1971年の毎日新聞創刊100年記念の公共福祉広告「さようなら、人類。」が掲載になった。著書:詩集『鳥の歌』(丸山豊記念現代詩賞受賞)、詩集『みてみたいみたい』(土井晩翠賞最終候補)、童話『ポールと小鳥』、詩集『散骨の場所』(三好達治賞最終候補)ほか。日本ペンクラブ会員、日本現代詩人会会員、ドリームデザイン顧問。NPO PLANT A TREE PLANT LOVE理事、一般財団法人知恵の継承研究所理事。

■株式会社ドリームデザイン dream lab.とは

クリエイティブブティックである同社内にクリエイティブやコミュニケーションの実験を行うレンタル制のオープンスペース「dream lab.」を開設。クリエイティブティーのための実験室として、アイディアを見つける場所として提供中。

現在、書道家のワークショップやセルフポートレイトの展覧会、ユーストリーム・スタジオとして使用予定。

□アクセス

〒106-0045

東京都港区麻布十番1-10-10 ジュールA 8F

TEL:03-5574-7201 FAX:03-5574-7202

南北線・大江戸線地下鉄駅0分。

5番出口からエレベータで直結。

